

みんなので描く 住み心地のよいまち

誰もが望んだ場所で心豊かに暮らせる地域のあり方を考えるワークショップ。「理想の地域風景」を、「自分の地域」でのアクションにつなげましょう。

こんなまちだったらいいな...

人のつながりを感じる事ができるまち...

自分が自分らしく
生きられるまち...

あなたの描く理想のまちはどんなまち？

2024年
2月3日(土) 無料

13:00～16:00 (開場12:30) 定員:50人 (定員に達した場合は、申し込みを締め切る場合がございます。)

南相馬市民文化会館 ゆめはっと 多目的ホール

南相馬市原町区本町2-28-1 駐車場 ①ゆめはっとの西側 ②原町保健センター前

対象 新地町・相馬市・南相馬市・飯舘村・浪江町にお住まいで地域づくりに関心のある方、メンタルヘルスに関心のある方

プログラム 第1部 講演～にも包括と地域づくりの実践～
第2部 グループワーク～みんなで描く 住み心地のよいまち～ 「こんなまちだったらいいな。」を語り合しましょう。

特典 ワークショップ開催後、主催関係者で、ワークショップで語られた「相双の理想風景」が描かれたリーフレット作成し配布します。

連絡・問い合わせ先 NPO法人相双に新しい精神科医療保健福祉システムをつくる会 (なごみ) TEL : 0244-26-9753

みんなで描く 住み心地のよいまち

Program



精神保健福祉の視点、町おこしの視点から、「誰もが住みやすいまちづくり・理想のまちづくり」について講演いただきます。

「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」について

特定非営利活動法人 江戸川区相談支援連絡協議会 相談支援専門員 古橋陽介さん

「地域づくりの実践」について

NPO法人コーヒータイム 理事長 橋本由利子さん (浪江町)

一般社団法人オムスピ 代表理事 森山貴士さん (南相馬市小高区)



「理想のまちとは。」「こんな人やお店があったら良いな。」などを語り合います。ファシリテーターが入りますので、気軽にご参加ください。

ワークショップ開催後には、話し合われた内容を盛り込んだ「相双の理想の風景」が描かれたリーフレットを作成し、後日参加者のみなさまへ配布致します。



古橋陽介さん

東京都江戸川区にて主任相談支援専門員として、主に計画相談支援や地域移行支援

に従事しながら、人材育成や地域課題へ取り組んでいる。また所属する法人の理事として、さらに精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業における都道府県等密着アドバイザーとして、区内の相談支援の向上とよりよい地域づくりにも取り組んでいる。



橋本由利子さん

福島県浪江町生まれ。2006年障害者小規模作業所コーヒータイムの所長となる。

2011年東日本大震災と原発事故により浪江町から避難し二本松市で事業を再開。2022年7月浪江町に「コーヒータイムなみえ」を再オープンさせ、浪江町民の憩いの場となっている。



森山貴士さん

立命館大学政策科学部を卒業後、都内でITエンジニアとして先端技術研究に携わる。

2014年に福島県南相馬市に移住。地域の課題解決と持続可能なまちづくりに取り組んでいる。2023年カフェを軸にパン屋とコワーキングスペースを併設する複合施設「アオスバシ」をオープンし、地域住民と共にまちづくりを実践している。

申込書

名前	
所属	
連絡先	Tel _____ Mail _____

申し込み方法 申し込み受付期間:1月26日(金)まで

●必要事項を記入し、FAXでお送りいただくか、右記フォームよりお申し込みください。

FAX 0244-26-9739

お申し込みフォーム

